まとめ方の注意事項

★参考文献、図やグラフ、写真資料の<u>無断転用</u>は禁止です。

具体的な注意事項を書いたので、必ず確認しましょう。

1	写真を使った場合	自分（もしくはおうちの方）が撮影した写真を使ってください。 本のコピーは原則として使うことはできませんが、使う場合は、ルールを守って使用してください。
2	参考文献を引用した場合	引用するときには、「　」を使って書き、文全体を書くのではなく、必要な部分だけを「　」内に書きます。その場合、一字一句原文を正確に写しましょう。 「　」の後には（参考・引用文献リストの番号、著者または編者名書名、出版社または発行所名、発行年、書かれていたページ）を書きます。また、参考にした本の書名、著者名等を<u>参考・引用文献リスト</u>にも、必ず書いて、最後に付けてください。
3	自分の考えを裏付けるために、引用する場合や資料を要約して使う場合	自分の文章と引用文を、はっきり区別して書きます。 要約した文は、自分の言葉や考えが混ざってはいけません。 意見を参考にして、要約して利用する場合、著者の意図を正確に把握して、それが自分の意見ではないことがわかるように書きます。
4	参考・引用文献リストに書く場合	ホームページは（作成団体名、作成者名、ページのタイトル、アドレスアクセス日）を書きます。 新聞や雑誌は、（記事を書いた人、新聞・雑誌記事名、新聞・雑誌名号数）、発行年月日、新聞は朝刊・夕刊の別、ページ）を書きます。

※資料や使い方によっては、利用許諾申請が必要な場合があります。

奥付などをご確認ください。

（無断転用禁止の表示があったら、必ず出版社に連絡をし、許諾をいただいてください。

特に、図鑑や百科事典の写真・図表を使いたいときには、許諾が必要な場合が多いです。）